



【学校長より】

■年の初めに《生徒の皆さんへ》

生徒の皆さんは「三日坊主」という言葉を聞いたことがあるでしょう。あきっぽくて長続きがしないことやそういう人を表す、あまり良くない言葉です。しかし、何かやってみようと思うことは、何もしないよりはずっと素晴らしいとも言えます。年の初めに何かに挑戦してみませんか？

聞いた話なのですが、まず3日努力して、3日できたら3週間、3週間できたら3か月努力するとよいそうです。3か月も続けば習慣となっていますから、取りかかる苦労は大きくなくなるでしょうね。

小さな目標を達成できると不思議と自信が出てくるものです。最初は自信がなかったのに、やってみたらいつの間にかできているかもしれません。自信は皆さん一人一人が自分自身で積み上げていくものです。とにかく実行することが大切で、やる気や自信は後からついてくるものです。三日坊主でもいいのです、何も挑戦しないよりは…。

たいぜんじじゃく

■「泰然自若」《生徒の皆さんへ》※2学期終業式で紹介し、後日伝えると話した言葉です。

去年はプロ野球の話をしました。ヤクルト・スワローズの強さの1つになっている、高津監督が選手らを勇気付けた「絶対大丈夫」という言葉を紹介しました。その言葉が苦しいときに崩れないチームに変えたと言われます。今年、セ・リーグ連覇を果たし、素晴らしい選手も育ってきているようです。きっと言葉で自分を勇気付けることによって強い人になれることもあるのでしょうね。

チラシを見たでしょうけれど、去年の12月12日に野々市で部活動の地域移行を検討する会が開かれました。シドニー・オリンピック柔道で金メダリストの井上康生さんに私が質問をする機会がありました。井上さんはリオデジャネイロと東京で開かれたオリンピックでは男子柔道の監督を務め、日本柔道の復活に貢献をされた人です。

その井上さんが大切にしている言葉を紹介します。「泰然自若」です。落ち着いていてどんなことにも動じない、つまり、慌てず、驚かず、落ち着いているさまです。どうしたらそのような心境になれるのでしょうか？「やることはすべてやってきた。あとは自分のやるべきことをやるだけ」という覚悟ができた心持ちだと井上さんは著書の中で語っていらっしゃいます。似た言葉に「人事を尽くし、天命を待つ」という言葉もありますが、そんな覚悟ができるほどの努力をしたいものです。しかし、我々はそれほど強くありません。先のことを考え、努力できない自分がいると不安になります。だからこそ、今できることに集中して乗り越えてはどうでしょうか。

◇高校生活について先輩から学ぶ◇

～「2年進路学習会」～



12月9日(金)に野々市明倫高等学校より釜田副校長先生と本校卒業生3名を講師にお迎えし、進路学習会を実施しました。

これからの進路や高校生活について、高校生の本音を交えながらクイズ形式で楽しくわかりやすく教えていただきました。

本校の2年生からは、中学時の勉強時間や受験勉強をスタートした時期、高校での学習内容などが質問され、先輩から直接アドバイスを受けることができました。

今後の進路決定や受験への備えについて深く考える有意義な機会となりました。

◇地域の大先輩に新年のご挨拶◇

～「年賀状ボランティア」～

地域のお年寄りに気持ちよく新年を迎えていただこうと、生徒会の呼びかけに賛同した生徒373名が参加して年賀状ボランティア活動が行われました。

3年生は地域の高齢者だけで暮らすご家庭への年賀状を、1・2年生は老人福祉施設で展示いただく新年のメッセージを作成し、昨年末に社会福祉協議会にお届けしました。

年が明け、受け取られた皆さんから生徒宛にお礼の年賀状がたくさん届いています。



～ 生徒が心を込めて作成した年賀状 ～

【1月のおもな予定】

12月～2月は、部活動終了17:15
完全下校17:30になります

10日(火) 遅刻0の日、始業式
競書会、家庭学習の日



11日(水) 復習テスト(1・2年)
第3回総合テスト(3年)
体罰調査配付(締切1/16)

16日(月) いじめアンケート配付

17日(火) いじめアンケート回収
市書初め展(加ト: ~30日AM)

18日(水) 授業振り返りアンケート
家庭学習の日

19日(木) 生徒会委員会

20日(金) 遅刻0の日、英語検定

22日(日) 県ヴォーカルアンサンブルコンテスト(合唱部)

23日(月) いしかわ学校読書の日

24日(火) 働く人に学ぶ会(1年)

25日(水) 新入生保護者説明会

27日(金) 救命救急講座(2年)

29日(日) いしかわ吹奏楽コンクール新人戦

30日(月) 遅刻0の日

31日(火) 私立入試事前指導(3年)

3年生のみ12:50下校

2月1日(水) 県内私立高等学校一般入試

布水中学校のホームページにも学校生活のようすを随時記載していますので、ぜひご覧ください。
学校への質問やご意見などがございましたら下記へどうぞ。

連絡先 076-248-0039 (担当 教頭 南・主幹 黒川)

メール fusuityul@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp